

The Weekly Journal



東京臨海ロータリークラブ 東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ



クラブ会長ターゲット
「会員増強して職業の輪を広げよう」
"Grow Membership,
Expand Professional Networks"
2025-2026年度
東京臨海ロータリークラブ会長
村 社 研太郎



国際ロータリーテーマ
「よいことのために手を取りあおう」
"UNITE FOR GOOD"
2025-2026年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ



衛星クラブ議長ターゲット
「ロータリーを楽しみ、
常にポジティブでいよう！」
"Enjoy Rotary and
always stay positive!"
2025-2026年度
東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ
笹 島 弘 隆

2026 年 1 月 7 日

東京臨海RC 【第 1376 回】

東京臨海北斗RSC 【第 178 回】

東京臨海RC

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 村 社 研太郎
副 会 長 : 柴 田 剛
幹 事 : 秋 田 将 宏
プログラム
構 成 委 員 長 : 江 副 彰 人
(会報担当)

東京臨海北斗RSC

創 立 : 2020年12月18日
議 長 : 笹 島 弘 隆
副 議 長 : 濱 田 信 孝
幹 事 : 栗 山 智 宏

1 月 7 日の卓話

新年初例会

年頭挨拶 村社会長
笹島議長

向島囃子連「迎春祝賀獅子舞」

1 月 21 日の卓話

「江戸川共創プラットフォームについて」

江戸川区 新庁舎・施設整備部
計画課長 坂本崇一郎様

2025 年 12 月 24 日 例会報告

東京臨海RC 第 1375 回例会

司会：荒井会員

■点 鐘 東京臨海RC 村社会長

■ロータリーソング斉唱 「日も風も星も」

■「四つのテスト」斉唱（歌）

ソングリーダー：斉藤副委員長

■「ロータリーの目的」東京臨海 RC 抜萃バージョン唱和

柴田副会長

■来賓・ゲストスピーカー紹介：村社会長

●ゲストスピーカー 臨海 RC 会員 沓澤 翔様

■会長報告：村社会長

●2月26日開催、地区大会の追加申し込みが2026年1月19日（月）10:00～1月23日（金）17:00の期間に行われます。まだ申し込んでいない方、一旦は欠席で回答した方も再度ご検討いただき、事務局まで申し込みをお願いいたします。



■幹事報告：秋田幹事

- 1月7日の新年初例会は、親クラブ子クラブの三役や名誉会員等、多数のご来賓がお見えになります。全会員の出席をよろしくお願いいたします。

■委員会報告

- 職業奉仕委員会 今委員長
・1月28日開催 職業奉仕フォーラムの告知と出席依頼。

■出席状況報告：上村会員

- 東京臨海 RC
会員数：48名（出席免除者6名）
出席：30名
欠席：18名
出席率：65.21%

■ニコニコ BOX 報告：沓澤委員

- ◆ご意向 沓澤さん、卓話よろしくお願いします！
ガンバレ！

村社会長、柴田副会長、秋田幹事、佐久間会員
井上会員、入澤会員、斉藤会員、山田会員
荒井会員、伊佐会員、内海会員、江副彰人会員
上村会員、工藤会員、小松会員、今会員
坂根会員、坂本健太郎会員、坂本康朋会員
田中紘太会員、田村会員、寺田会員、萩原会員
畠山会員、松村会員、森上会員、松永会員

【24件 38,000円 今年度累計額 848,000円】

■卓話 紹介者：プログラム担当 荒井委員
「イニシエーションスピーチ」

東京臨海 RC 会員 沓澤 翔様

■点鐘・閉会：村社研太郎会長



謹賀新年



2026
Happy new year

新年のご挨拶



東京臨海 RC
会長 村社 研太郎

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

清々しい新春をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。平素より東京臨海ロータリークラブの活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、会長として深く感謝申し上げます。

本年度、私たち東京臨海ロータリークラブは、会長テーマとして「会員増強して職業の輪を広げよう」を掲げて活動しております。ロータリークラブの最大の財産は「人」であり、多様な職業を持つ仲間が集うことこそが、ロータリーの原点であり強みであると考えています。そのためにも、まずは例会への出席を何よりも大切にしたいと考えております。

例会に出席し、顔を合わせ、言葉を交わす。そこから会員同士の親睦や情報交換が生まれ、信頼関係が築かれていきます。こうした日々の積み重ねがあってこそ、クラブとしての組織の結束力や連帯感、そして活力が生まれるのではないのでしょうか。例会は単なる集まりではなく、ロータリー活動の原点であり、すべての出発点であると私は考えています。

また、ロータリーでの仲間づくりを通じて各自の社業が発展していくことは、結果として奉仕活動を支える大きな力となります。社業の発展と奉仕活動の拡充は、どちらか一方だけでは成り立ちません。私はこれを「クルマの両輪」のような関係だと捉えています。

会員一人ひとりの事業が成長し、その成果が奉仕へとつながり、奉仕活動を通じてさらに信頼と人の輪が広がっていく——その好循環を生み出していきたいと考えております。

新しい年も、会員の皆様と共に語り合い、学び合い、支え合いながら、魅力あるクラブづくりを進めてまいります。結びに、本年が会員の皆様、そしてご家族の皆様にとりまして、健康と実りに満ちた素晴らしい一年となりますことを心より祈念し、新年のご挨拶といたします。



東京臨海 RC
副会長 柴田 剛

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。

会員皆様におかれましては、健やかに新年を御迎えの事と心よりお慶び申し上げます。また、日頃よりクラブ運営並びに諸活動に対し、温かい御支援と御協力を賜っておりますことに、改めて深く感謝申し上げます。

村社会長年度、昨年も年末までいろいろな行事やイベントへと参加させて頂く機会が非常に多く、新たな情報や経験を得ることができ、とても勉強になる実ある一年でした。

特に、村社会長のリーダーシップは目を見張るものがあり、会員を牽引していく手腕は素晴らしく、各奉仕活動・親睦活動は見事に成功・記憶に残る事となったと思います。

本年、私は副会長として引き続きクラブ運営を支え、会長をはじめ理事・各委員会の皆様と共に、より充実した奉仕活動の実現・楽しいクラブ作りに努めてまいります。

また、会員相互の親睦をより深め、クラブの結束力を高める一年としたいと考えております。互いを尊重し合い、知恵や経験を共有することが、クラブの活力に繋がると思います。皆さまの積極的な御参加、御意見を頂けると幸いです。

皆様にとって、健やかで素晴らしい年となります事を祈念致します。一年間、どうぞよろしくお願い致します。



東京臨海 RC
幹事 秋田 将宏

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

今年も、例会や各行事を通じて、奉仕の心と会員同士の友情がより一層深まるよう、幹事としてできることを一つひとつ丁寧に取り組んでまいります。至らぬ点も多々あるかと存じますが、皆様のお力をお借りしながら、明るく風通しの良いクラブ運営を心がけてまいります。

本年が会員の皆様にとって実り多く、東京臨海ロータリークラブにとっても充実した一年となりますことを心より祈念申し上げます。

新年のご挨拶



東京臨海北斗 RSC
議長 笹島 弘隆

新年あけましておめでとうございます。旧年中は様々なロータリー活動にご参加、ご協力いただき、本当にありがとうございました。本年も、何卒よろしくお願い致します。

さて、東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ（以下、北斗 RSC）も 6 年目を迎え、親クラブである東京臨海ロータリークラブありきの衛星クラブという位置付けから一歩二歩進み、しっかりとしたクラブとしての存在感、そして会員一人ひとりのロータリアンとして自覚がより求められることが増えてきていると実感しております。

今や 2580 地区だけでも 14 クラブまで衛星クラブが増え、さらには臨海グループだけでも今期 2 つの新たな衛星クラブが誕生しました。6 年目を歩む当クラブは今や先駆的立ち位置のクラブとして、そのあり方や運営にも注目が集まっています。そして、この衛星クラブ設立の流れは今後もますます活発になることが予測され、衛星クラブの仲間もどんどん増えていくと同時に、より「学ばれる立場」となっておりまいます。

衛星クラブとしての誇りをもって、これまで以上に楽しく、ポジティブに、積極的かつ肯定的な精神姿勢でクラブ運営を進めて参りたいと思います。まずは今期より月 2 回となった例会への参加と出席率の向上を基準に、様々なクラブ活動を通じて、親睦を深め合い、お互いを知り、学び、自身の成長と自事業発展へ繋げるチャンスの輪を広げて行きましょう。本年度も何卒宜しくお願い致します。



東京臨海北斗 RSC
副議長 濱田 信孝

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。本年も宜しくお願い申し上げます。

東京臨海北斗ロータリー衛星クラブは 6 年目を迎えることが出来ました。

これもひとえに、スポンサークラブの諸先輩方や事務局を含め、臨海に関わる全ての方々のご支援やご尽力があつての事だと思ひます。この場を借りて心より御礼申し上げます。

当クラブは、その役割の 1 つとしてスポンサークラブである東京臨海ロータリークラブへの入り口という意味合いがあり、それは次世代のロータリーを担う人材育成や、会員増強へ繋げるための大変重要な役割であると認識しております。

笹島議長が掲げた「ロータリーを楽しみ、常にポジティブでいよう！」というターゲットは、まさにその役割を全うするために繋がる内容であります。

今年も残り半分ですが、東京臨海北斗ロータリー衛星クラブの成長、会員個々の成長、その先の自事業の発展に繋げていけるような一年にしていければと考えています。本年も宜しくお願い致します。



東京臨海北斗 RSC
幹事 栗山 智宏

新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は会員の皆さまのご協力のおかげで、さまざまなクラブ活動を円滑に進めることができました。幹事として改めて深く感謝申し上げます。本年も引き続き、皆さまが参加しやすく、心地よく過ごしていただけるクラブ運営を心がけてまいります。

笹島議長より掲げられた「ロータリーを楽しみ常にポジティブでいよう！」という言葉は、私たちの活動の指針そのものであり、クラブの雰囲気をさらに明るく前向きなものにしてくれると感じております。どのような活動も、楽しむ気持ちを大切にすることで、自然と仲間とのつながりが深まり、クラブとしての力もより強いものになると信じております。

本年も皆さまと共に、地域に貢献しながら充実した時間を積み重ねてまいりたいと思います。どうぞ温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。